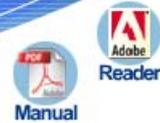




モデル名を選択

- 安全上の注意
- はじめに
- セットアップ
- 調整/設定
- トラブルシューティング
- 仕様
- インフォメーション



ドライバのインストール

- ▶▶ Windows Me Windows 98
- ▶▶ Windows 2000 Windows XP

プログラムのインストール

- ▶▶ Natural Color
- ▶▶ MagicTune MagicTune™

SyncMaster 710T/910T/510N/710N/910N

けがや物的損害を予防するため、以下の安全上の注意をよく読んでからご使用ください。

! 警告/注意



この警告や注意を守らずに誤った取り扱いをすると、けがをしたり物的損害を受ける恐れがあります。

! 表示例



禁止



重要



分解禁止



電源プラグを抜く



触らない



アースすること

● 電源



長期間使用しないときはPCを DPMSに設定してください。スクリーンセーバを利用する場合は、アクティブスクリーンモードに設定してください。



● 壊れたプラグを使用しない

- 感電や火災の原因になることがあります。



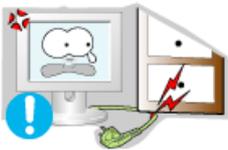
● プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く。また濡れた手でプラグを触らない。

- 感電や火災の原因になることがあります。



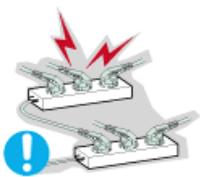
● アースされたプラグとコンセントを使用する。

- 不完全なアースは感電や破損の原因になることがあります。



● プラグやコードを曲げたり、重いものをのせたりしない。

- 感電や火災の原因になることがあります。



● たこ足配線をしない。

- 火災の原因になることがあります。

● 設置



- 湿気やほこりの多い場所に置かない。
 - 感電や火災の原因になることがあります。



- 移動するときはしっかりと持つ。
 - けがや破損の原因になることがあります。



- 平らで安定した場所に置く。
 - けがや破損の原因になることがあります。



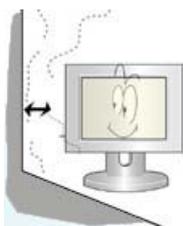
- 手荒に取り扱わない。
 - 破損や故障の原因になることがあります。



- 画面を下向きに置かない。
 - 液晶表面の破損の原因になります。
必ず柔らかい布かクッションを引いて液晶表面を保護してください。



- 壁面への取り付け工事は専門技術者に依頼する。
 - ユーザー自身による工事はけがの原因になることがあります。
 - 弊社指定外の取り付け器具を使用しないでください。



- 通気のために、製品と壁との間を空ける。
 - 通気不良は内部の温度上昇を引き起こし、火災の原因になることがあります。

● お手入れ



本体や液晶表面のお手入れは、よく絞った柔らかい布で拭く。



● 水や洗剤をモニターに直接かけない。

- 感電や火災の原因になることがあります。



● クリーナーを少量使用し、柔らかい布で拭き取る。



● プラグやピンのほこりや汚れは、乾いた布で拭き取る。

- 接続部分が汚れていると、感電や火災の原因になることがあります。



● モニタ内部の清掃については、CSセンターまでご連絡ください。

- 製品の内部は清潔を保ってください。長期にわたって堆積したほこりは、動作不良や火災の原因となる場合があります。

● その他



● 分解しない。ユーザー自身で分解修理できる部品はありません。

- 感電または火災の原因となることがあります。
- 修理は専門の技術者にご相談ください。



● 異常な音や臭いがあるなど、モニタが正しく動作しないときはすぐに電源プラグを抜き、CSセンターにご連絡ください。

- 感電や火災の原因になることがあります。



● 水滴がかかる場所や湿気の多い場所に置かない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。
- 水の近くや屋外で使用しないでください。



● 本体を落としたり破損したりしたときは、Powerボタンをオフにし電源コードを抜く。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。
- CSセンターまでご連絡ください。



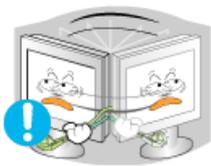
● 雷のときは電源プラグを抜き、落雷の恐れがなくなるまで使用しない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。



● ケーブル類を引っ張って移動しない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。



- ケーブル類を引っ張って画面を動かさない。
 - 故障や感電、火災の原因になることがあります。



- 本体の通気孔をふさがない。
 - 故障や火災の原因になることがあります。



- モニタの上に水が入った容器、化学製品、金属物を置かない。
 - 動作不良、感電、火災の原因となることがあります。
 - 異物がモニタに入った場合、電源コードを抜き、CSセンターに連絡してください。



- 可燃性のあるものを近くで使用したり保管したりしない。
 - 爆発や火災の原因になることがあります。



- 内部に金属を入れない。
 - 感電や火災、けがの原因になることがあります。



- 工具器具、針金などの金属製品や、紙切れやマッチなどの燃えやすいものを、通気孔などに入れない。
 - 故障や感電、火災の原因になることがあります。
 - 内部に異物が混入したときは、CSセンターまでご連絡ください。

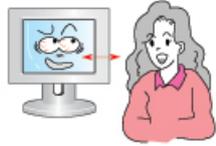


- 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。
 - 長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。



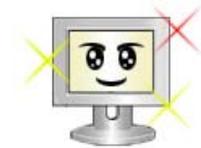
● 使用するモデルにあった解像度と周波数を選択します。

- 視力を低下させる恐れがあるので、適切な解像度と周波数でご使用ください。
15 インチ - 1024 X 768
17,19 インチ - 1280 X 1024

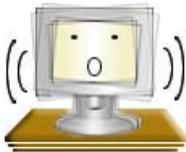


● 画面に目を近づけすぎない

- 画面に目を近づけた状態を長く続けると、視力を損なう恐れがあります。



● 眼精疲労を和らげるために、時々目を休ませるようにしてください。



● 強い振動を受ける恐れのある場所でモニタを使用しない。

- 強い振動を受けると火災の危険があり、また、モニタの寿命を縮める原因となることがあります。



● モニタを移動する場合は、電源スイッチを切り、電源コードを抜く。
モニタを動かす前に、アンテナ用ケーブルやその他の装置に接続するケーブルなど、すべてのケーブルが外れていることを確認してください。

- ケーブルを外さないと、ケーブルの損傷、火災や感電の原因となることがあります。

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、
お客様ご相談ダイヤルかCSセンターまでご連絡ください。

● 内容物 (710T / 910T)

● ピボットスタンド



本体

● 取扱説明書



簡単セットアップガイド



保証書



インストールCD
(ユーザーガイド、モニタド
ライバ) Natural Color、
MagicTune™



Pivot Pro

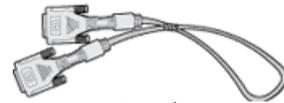
● ケーブル類



ミニD-Sub15ピン
ケーブル
(アナログ接続)



電源コード



DVI-Dケーブル
(デジタル接続)

内容物

前面

背面

● 前面 (スタンドの形状は製品ごとに異なります)



- 1 **メニュー(MENU) ボタン** [MENU]

OSD (On Screen Display)メニューを開きます。OSDメニューの終了または前のメニューに戻る時にも使用します。
- 2 **MagicBright ボタン** [MAG]

MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード (ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード) が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。

 - 1) **テキストモード** : 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ
 - 2) **インターネットモード** : 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ
 - 3) **エンターテイメントモード** : DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧に最適な明るさ
 - 4) **ユーザー調整** : お好みの明るさとコントラストに調整できます。
>>アニメーション・クリップを見るには、[ここをクリック](#)します。
- 3 **輝度(Brightness) ボタン** [BRT]

明るさを調整します。
- 2 3 **調整ボタン** [▼/▲]

メニューの項目を移動/調整します。
- 4 **エンターボタン** [ENTER] / **入力(Source) ボタン**

ハイライト表示されたメニュー項目を決定します。/
[Source]ボタンを押し、OSDがオフの間にビデオ信号を選択します。
[Source]ボタンを押しして入力モードを変更すると画面中央にアナログかデジタル信号かを表示するメッセージが現れます。
注意: デジタルモードを選択する場合は、DVIケーブルを使用しデジタル端子に接続する必要があります。
- 5 **オート(AUTO)ボタン**

自動調整するにはこのボタンを使用します。
- 6 **電源ボタン**

モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。
- 7 **電源ランプ**

正常作動中はライトが緑色に点灯します。調整が保存される場合は緑色で1回点滅します。



このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。

内容物

前面

背面

● 背面



(モニター背面の構造は製品ごとに異なります。)

- | | |
|------------------|--------------------------------------|
| ① POWER(電源端子) | モニターの電源コードをモニター背面のPOWER(電源端子)に接続します。 |
| ② DVI-IN(デジタル端子) | DVIケーブルをモニター背面のDVI-IN(デジタル端子)に接続します。 |
| ③ RGB_IN(アナログ端子) | 信号ケーブルをモニター背面のRGB_IN(アナログ端子)に接続します。 |
| ④ ケンジントン保護スロット | 盗難防止などの保護ができます。 |



ケーブル接続の詳細については、[モニターの接続](#)の項目を参照してください。

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、
お客様ご相談ダイヤルかCSセンターまでご連絡ください。

● 内容物 (510N)

● シンプルスタンド



本体



スタンドプレート



ハンガー

● 取扱説明書



簡単セットアップガイド



保証書



インストールCD
(ユーザーガイド、モニタドライバ)
Natural Color、MagicTune™

● ケーブル類



ミニD-Sub15ピン
ケーブル
(アナログ接続)



電源コード

内容物

前面

背面

● 前面 (スタンドの形状は製品ごとに異なります)



- | | | |
|-----------|---|--|
| <p>①</p> | <p>メニュー(MENU)
ボタン [MENU]</p> | <p>OSD (On Screen Display)メニューを開きます。OSDメニューの終了または前のメニューに戻る時にも使用します。</p> |
| <p>②</p> | <p>MagicBright ボタン
[MAGICBRIGHT]</p> | <p>MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード(ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード)が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。</p> <p>1) テキストモード： 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ
2) インターネットモード： 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ
3) エンターテイメントモード： DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧に最適な明るさ
4) ユーザー調整： お好みの明るさとコントラストに調整できます。
>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。</p> |
| <p>③</p> | <p>輝度(Brightness)
ボタン [BRIGHTNESS]</p> | <p>明るさを調整します。</p> |
| <p>②③</p> | <p>調整ボタン [UP/DOWN]</p> | <p>メニューの項目を移動/調整します。</p> |
| <p>④</p> | <p>エンターボタン [ENTER]</p> | <p>ハイライト表示されたメニュー項目を決定します。</p> |
| <p>⑤</p> | <p>オート(AUTO)ボタン</p> | <p>自動調整するにはこのボタンを使用します。</p> |
| <p>⑥</p> | <p>電源ボタン</p> | <p>モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。</p> |
| <p>⑦</p> | <p>電源ランプ</p> | <p>正常作動中はライトが緑色に点灯します。調整が保存される場合は緑色で1回点滅します。</p> |



このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。

内容物

前面

背面

● 背面



(モニター背面の構造は製品ごとに異なります。)

- ① **POWER(電源端子)** モニターの電源コードをモニター背面のPOWER(電源端子)に接続します。
- ② **RGB_IN(アナログ端子)** 信号ケーブルをモニター背面のRGB_IN(アナログ端子)に接続します。



注意 ケーブル接続の詳細については、[モニターの接続](#) の項目を参照してください。

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、
お客様ご相談ダイヤルかCSセンターまでご連絡ください。

● 内容物 (710N / 910N)

● ピボットスタンド



本体

● 取扱説明書



簡単セットアップガイド



保証書



インストールCD
(ユーザーガイド、モニタド
ライバ) Natural Color、
MagicTune™



Pivot Pro

● ケーブル類



ミニD-Sub15ピン
ケーブル
(アナログ接続)



電源コード

内容物

前面

背面

● 前面 (スタンドの形状は製品ごとに異なります)



- | | | |
|-----------|--|--|
| <p>①</p> | <p>メニュー(MENU)
ボタン [M]</p> | <p>OSD (On Screen Display)メニューを開きます。OSDメニューの終了または前のメニューに戻るにも使用します。</p> |
| <p>②</p> | <p>MagicBright ボタン
[M]</p> | <p>MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード(ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード)が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。</p> <p>1) テキストモード： 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ</p> <p>2) インターネットモード： 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ</p> <p>3) エンターテイメントモード： DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧に最適な明るさ</p> <p>4) ユーザー調整： お好みの明るさとコントラストに調整できます。</p> <p>>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。</p> |
| <p>③</p> | <p>輝度(Brightness)
ボタン [Q]</p> | <p>明るさを調整します。</p> |
| <p>②③</p> | <p>調整ボタン [▼/▲]</p> | <p>メニューの項目を移動/調整します。</p> |
| <p>④</p> | <p>エンターボタン [Enter]</p> | <p>ハイライト表示されたメニュー項目を決定します。</p> |
| <p>⑤</p> | <p>オート(AUTO)ボタン</p> | <p>自動調整するにはこのボタンを使用します。</p> |
| <p>⑥</p> | <p>電源ボタン</p> | <p>モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。</p> |
| <p>⑦</p> | <p>電源ランプ</p> | <p>正常作動中はライトが緑色に点灯します。調整が保存される場合は緑色で1回点滅します。</p> |



このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。

内容物

前面

背面

● 背面



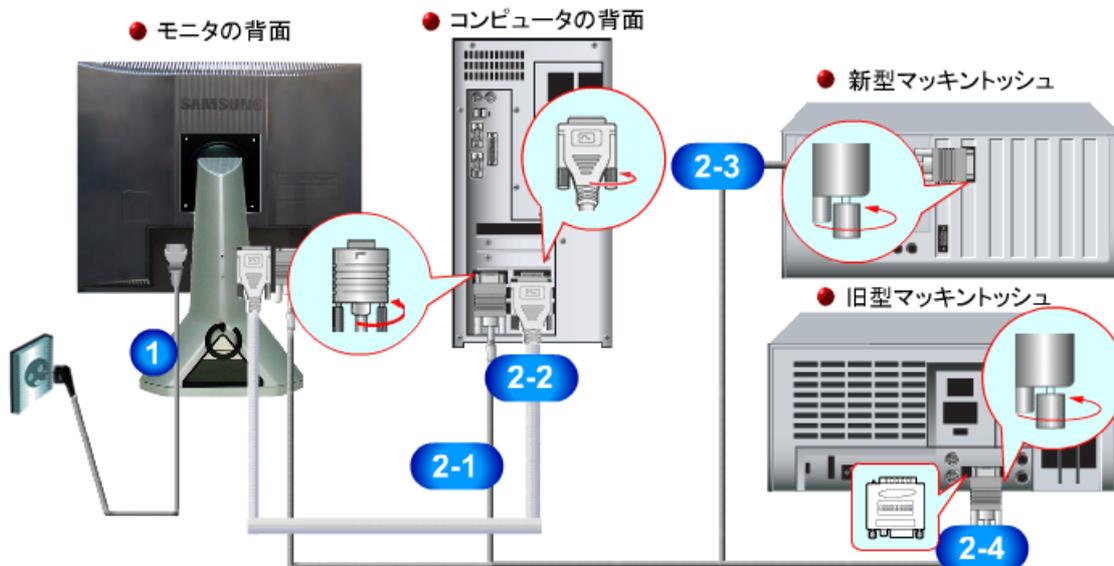
(モニター背面の構造は製品ごとに異なります。)

- ① **POWER(電源端子)** モニターの電源コードをモニター背面のPOWER(電源端子)に接続します。
- ② **RGB_IN(アナログ端子)** 信号ケーブルをモニター背面のRGB_IN(アナログ端子)に接続します。



ケーブル接続の詳細については、[モニターの接続](#) の項目を参照してください。

(710T / 910T)



1. 電源コードをモニタ背面のPOWER(電源端子)に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。
- 2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
RGB_IN(アナログ端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

- 2-2. ビデオカードのデジタル端子を使用します。
DVI-IN(デジタル端子)にDVI-Dケーブルを接続します。

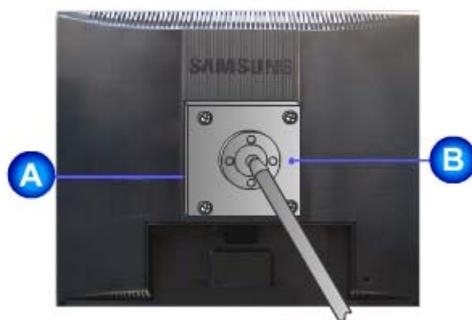
- 2-3. マッキントッシュへの接続
D-SUB接続ケーブルを使用してモニタをマッキントッシュコンピュータに接続します。
- 2-4. 古いモデルのマッキントッシュの場合は、モニタの接続に専用マックアダプタが必要です。
3. コンピュータとモニタの電源を入れます。モニタに画像が表示されたら接続完了です。

- **ピボットスタンド:** スタンド背面にあるピンを抜き、ポートレート表示をさせます。



- **ベースの取付け**

このモニタでは、100mm×100mmのVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。



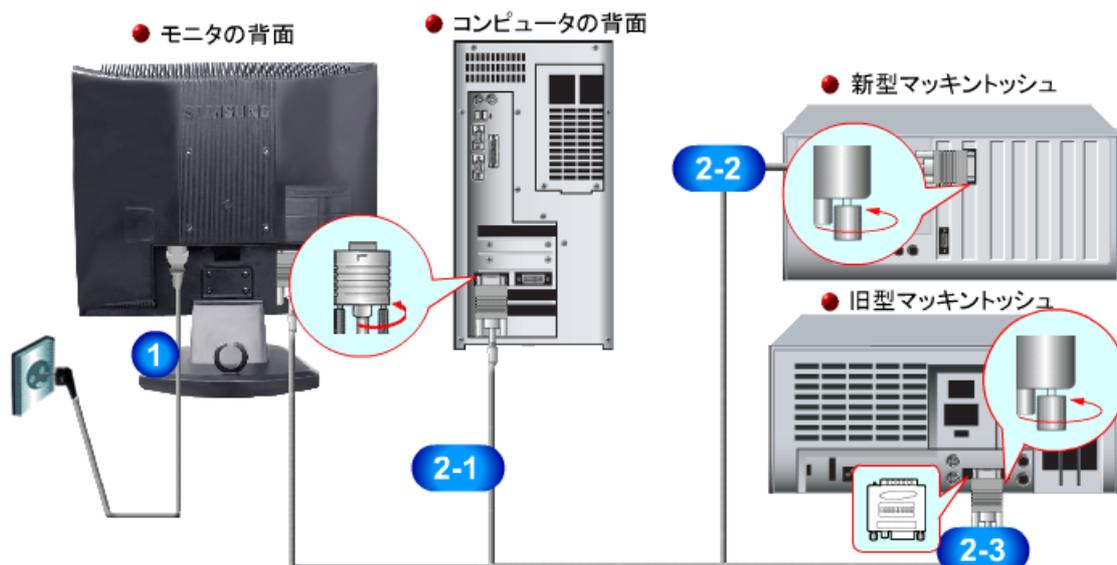
ピボットスタンド

A. モニタ

B. マウンティングインターフェイスパッド

1. モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニタの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニタからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。

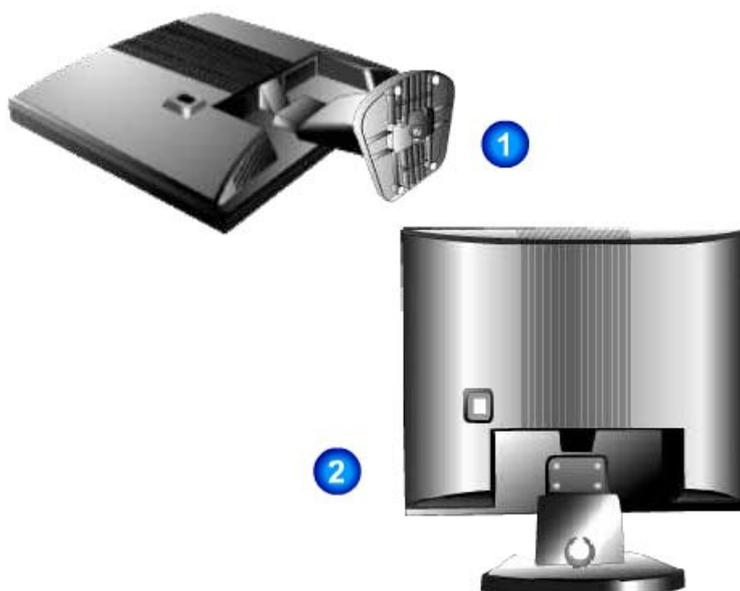
(510N)



1. 電源コードをモニタ背面のPOWER(電源端子)に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。
- 2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
RGB_IN(アナログ端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

- 2-2. マッキントッシュへの接続
D-SUB接続ケーブルを使用してモニタをマッキントッシュコンピュータに接続します。
- 2-3. 古いモデルのマッキントッシュの場合は、モニタの接続に専用マックアダプタが必要です。
3. コンピュータとモニタの電源を入れます。モニタに画像が表示されたら接続完了です。

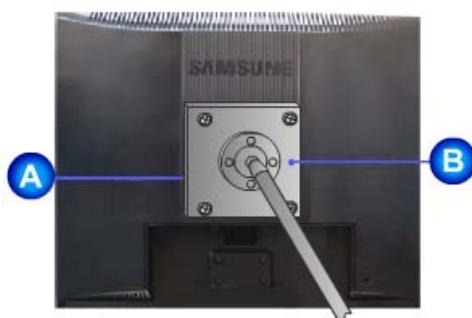
● モニタ組み立て(シンプルスタンド)



- 1 モニタとスタンドの取り付け方: スタンドプレートをはめ込み、スタンド底辺にあるねじで固定させる
- 2 モニタとハンガー: スタンド背面にあるハンガーをプレートに差し込む

● ベースの取付け

このモニタでは、75mm×75mmのVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。



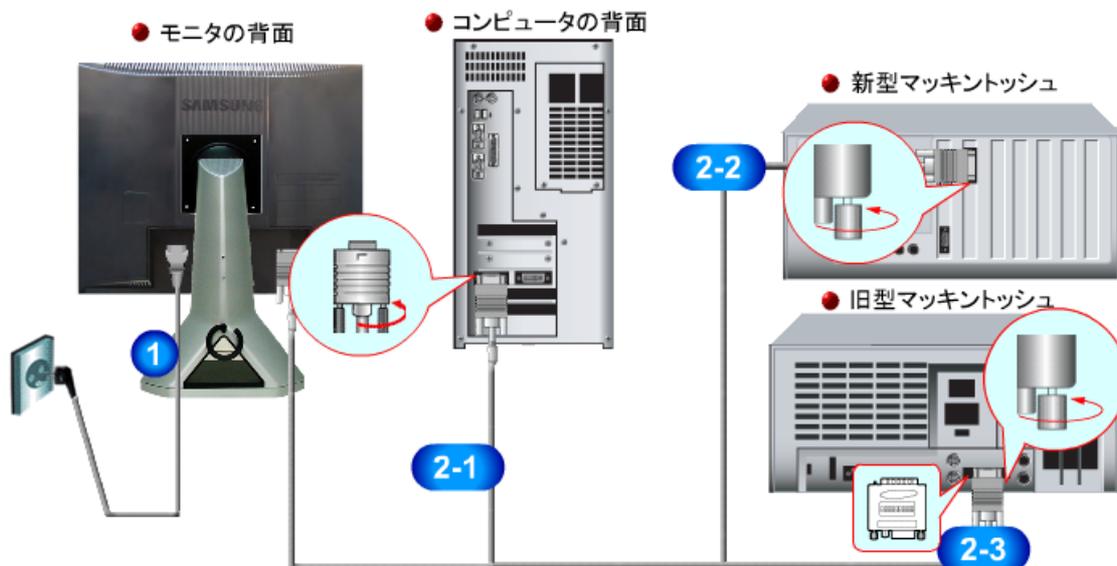
シンプルスタンド

A. モニタ

B. マウンティングインターフェイスパッド

1. モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニタの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニタからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。

(710N / 910N)



1. 電源コードをモニタ背面のPOWER(電源端子)に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。
- 2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
RGB_IN(アナログ端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

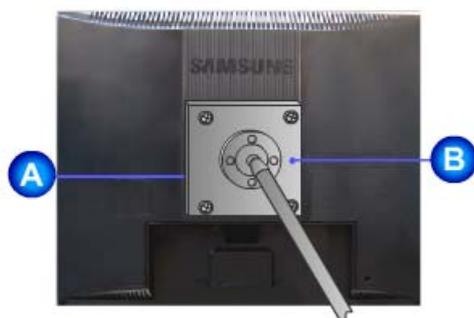
- 2-2. マッキントッシュへの接続
D-SUB接続ケーブルを使用してモニタをマッキントッシュコンピュータに接続します。
- 2-3. 古いモデルのマッキントッシュの場合は、モニタの接続に専用マックアダプタが必要です。
3. コンピュータとモニタの電源を入れます。モニタに画像が表示されたら接続完了です。

- **ピボットスタンド:** スタンド背面にあるピンを抜き、ポートレート表示をさせます。



- **ベースの取付け**

このモニタでは、100mm×100mmのVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。



A. モニタ

B. マウンティングインターフェイスパッド

1. モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニタの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニタからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。



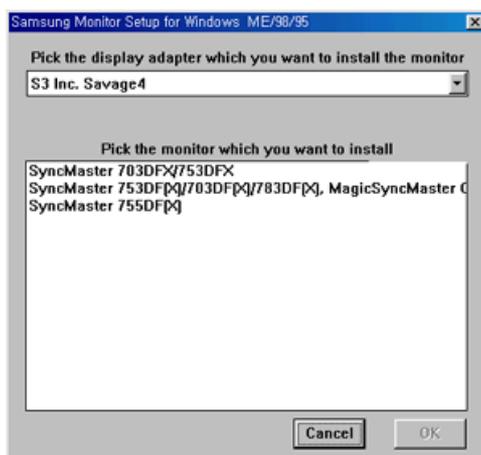
モニタドライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMを挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOSを確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ディスクにコピーしてご利用ください。

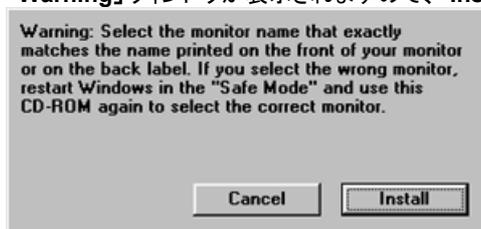
- インターネットウェブサイト: <http://www.samsung-monitor.com/> (Worldwide)
<http://www.samsungusa.com/monitor> (USA)
<http://www.sec.co.kr/monitor> (Korea)
<http://www.samsungmonitor.com.cn/> (China)
<http://www.samsung.co.jp/Products/Monitor/> (日本)

Windows ME

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「Windows ME Driver」をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



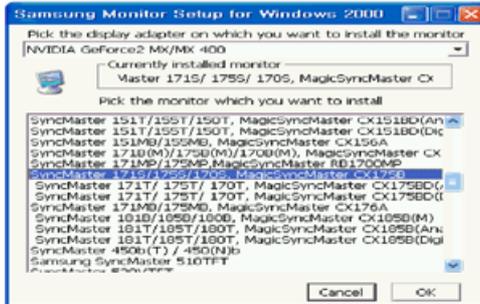
4. 「Warning」ウィンドウが表示されますので、「Install」ボタンをクリックします・br>



5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

Windows XP/2000

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「Windows XP/2000」をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



4. 次のような「Message」ウィンドウが表示された場合、「Continue Anyway」ボタンをクリックします。続けて「OK」ボタンをクリックします。



このモニタドライバはMS logo に認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。認定済ドライバは Samsungのモニタ製品ウェブサイト、<http://www.samsung-monitor.com/> でも提供されています。

5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。



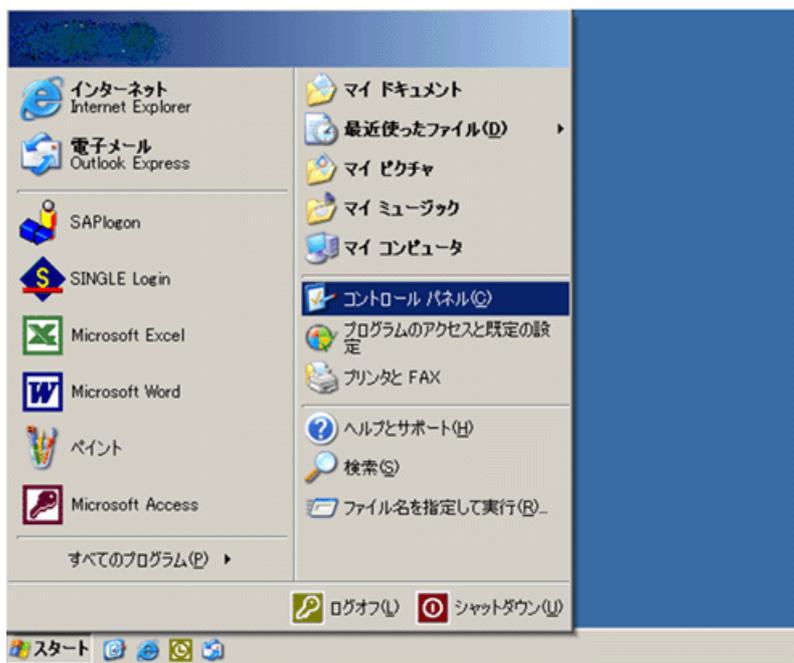
モニタドライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMを挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOSを確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ディスクにコピーしてご利用ください。

- インターネットウェブサイト: <http://www.samsung-monitor.com/> (Worldwide)
<http://www.samsungusa.com/monitor> (USA)
<http://www.sec.co.kr/monitor> (Korea)
<http://www.samsungmonitor.com.cn/> (China)
<http://www.samsung.co.jp/Products/Monitor/> (日本)

● Microsoft® Windows® XP Operating System

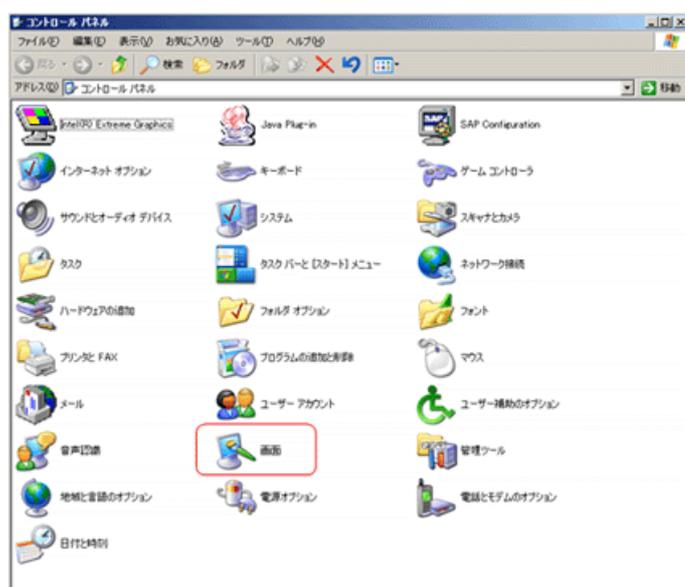
1. CDをCD-Romドライブに挿入します
2. [スタート]をクリックし、[設定]から[コントロールパネル]を選択します。



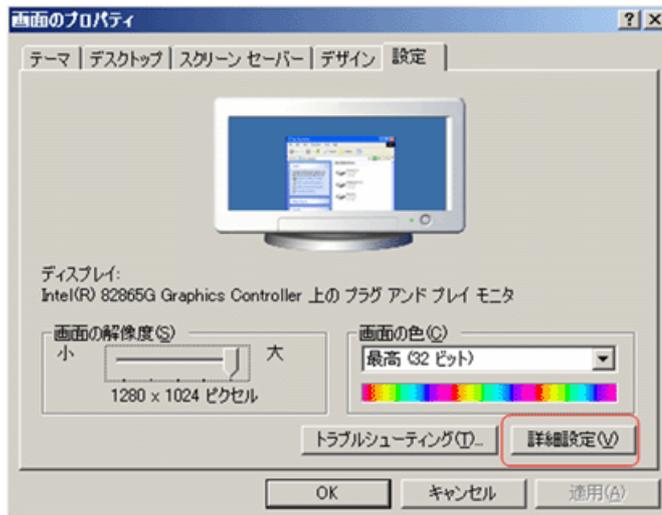
3. 「クラシック表示に切り替える」をクリックし、「画面」のアイコンをクリックします。



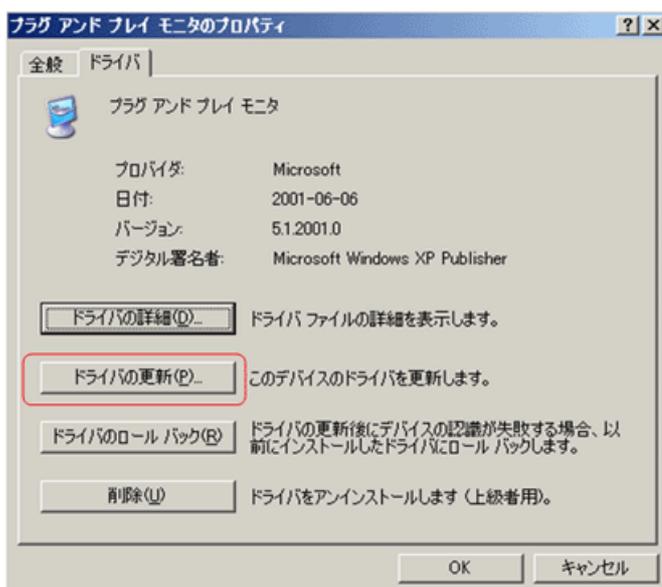
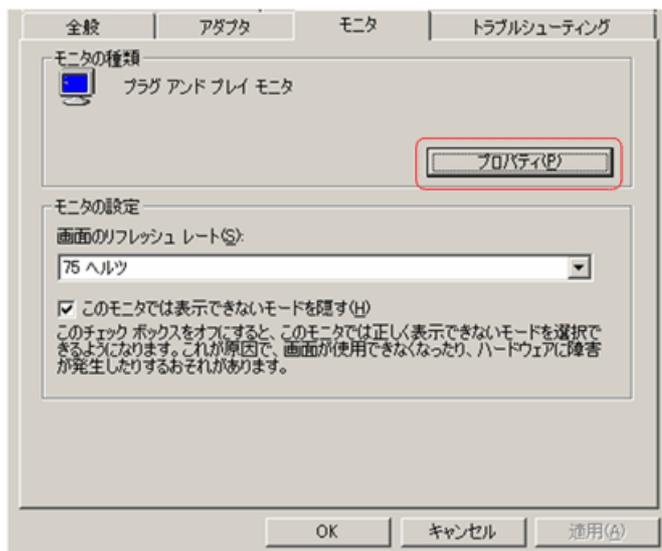
4. コントロールパネルの「画面」をクリックします。



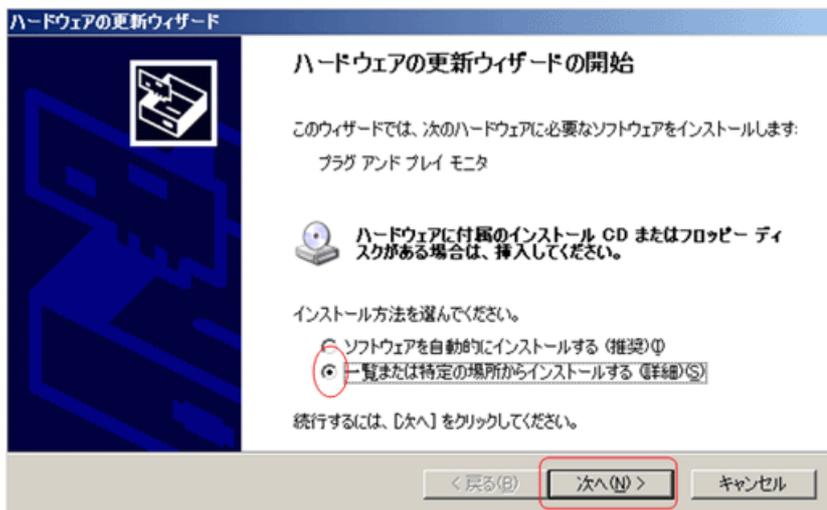
5. 「画面のプロパティ」から「設定」- 「詳細設定」を選択します。



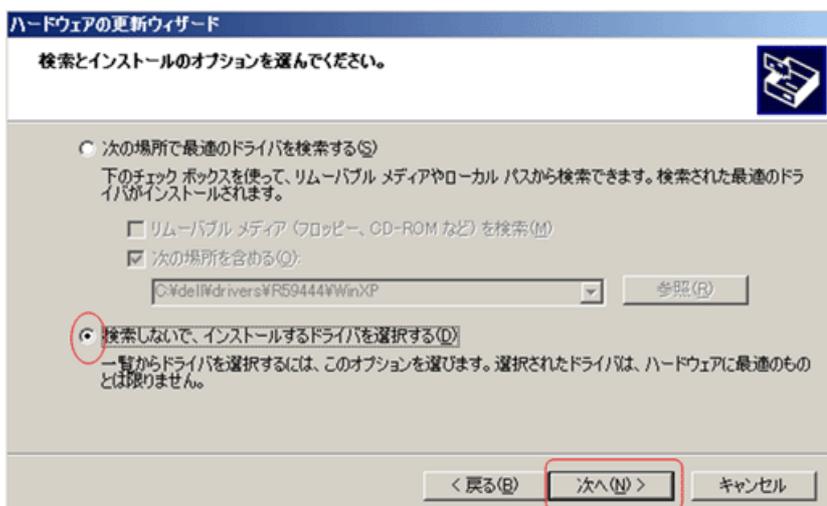
6. [プラグアンドプレイ...]からモニタをクリック。[プロパティ]ボタンをクリックし、次の画面で[ドライバーの更新]を選択します。



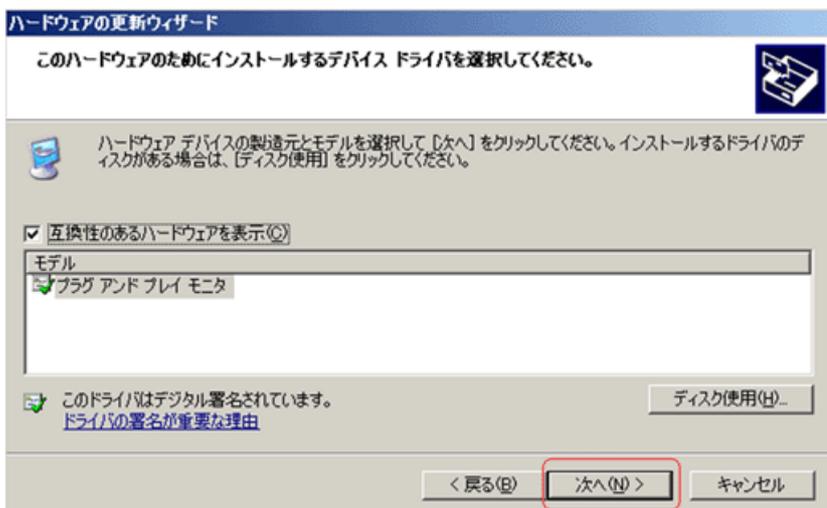
7. [ハードウェアの更新ウィザード]から[一覧または特定の...]を選択します。



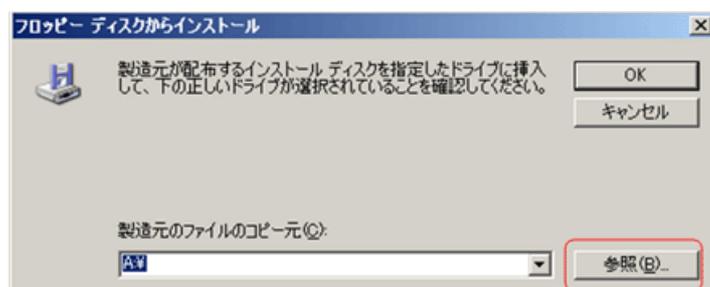
8. 次の画面で[検索しないで、インストールするドライバを選択する]をクリックし、[次へ]を進みます。



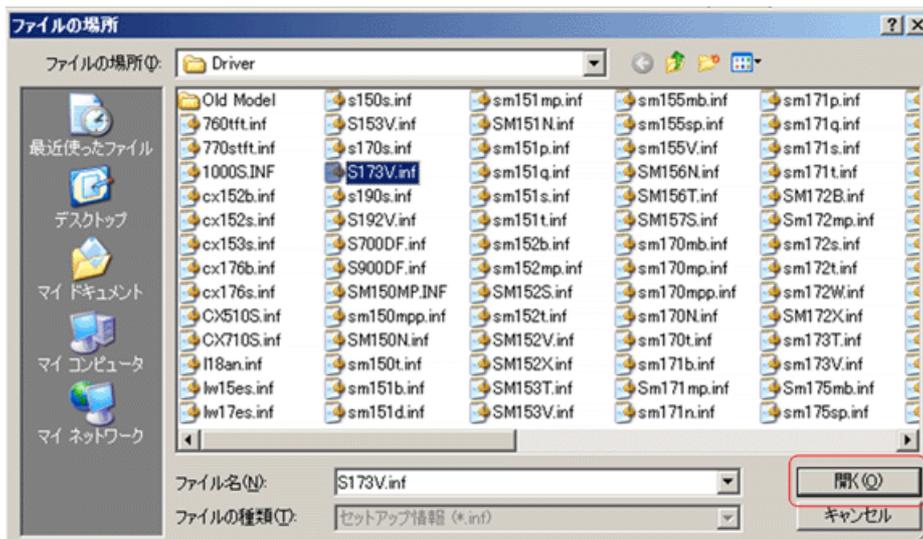
9. [ディスクを使用]をクリックします。



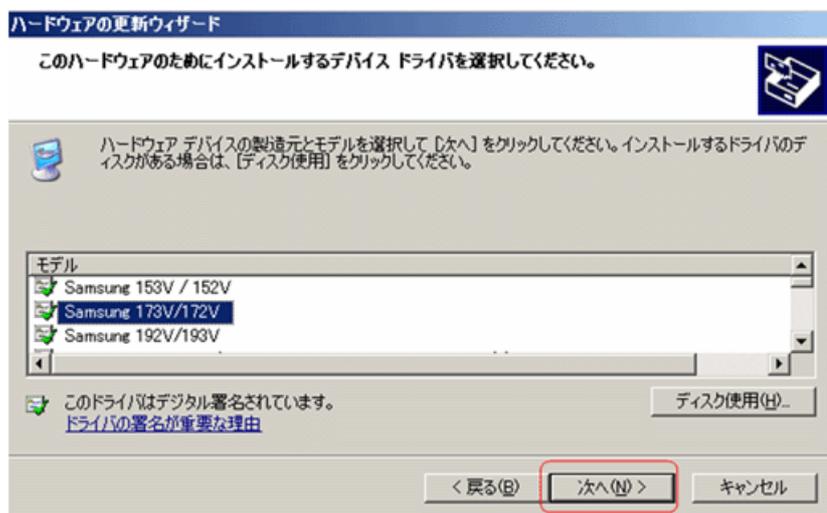
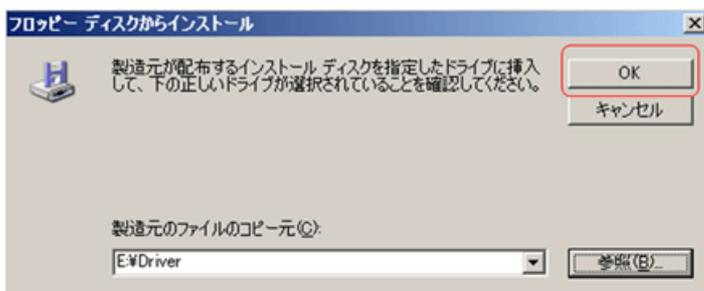
10. [参照]をクリックすると[ファイルの場所]が表示されます。



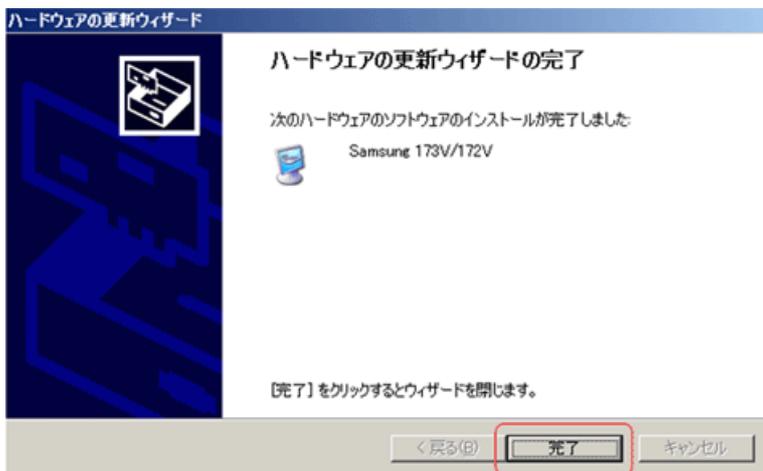
11. [ファイルの場所]でCD-ROMドライブを選択し、更に[Driver]フォルダをダブルクリックし、[開く]をクリックします。



12. 製造元のファイルのコピー元が表示されたら[OK]をクリックし、該当するモニタのドライバを選択します。[次へ]をクリックします。



13. ソフトウェアをインストールする画面から、完了画面に移ります。[完了]ボタンをクリックし、続けて[閉じる]をクリックします。



14. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

● Microsoft® Windows® 2000 Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
3. [設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
5. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。
6. 「デバイス ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選び [次へ]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
9. [参照]ボタンをクリックし、「ファイルの場所」を[CD-ROMドライブ (Samsung)]-[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。
10. 製造元のファイルのコピー元」にE: (CD-ROMドライブ名) ¥ Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. 表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
13. [完了]ボタンをクリックして下さい。

以上で設定は終了です。

● Microsoft® Windows® Millennium Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
 2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
 3. [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
 4. [モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。
 5. 「ハードウェアの更新ウィザード」画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 6. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」を選び、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 7. [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
 8. 次に [参照]ボタンをクリックして下さい。
 9. 「ドライブ (V)」でCD-ROMドライブを選択し、「フォルダ (F)」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK] ボタンをクリックして下さい。
 10. 「製造元ファイルのコピー元」にE: (CD-ROMドライブ) ¥ Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
 11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 12. デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 13. [完了]ボタンをクリックして下さい。
- 以上で設定は終了です。

● Microsoft® Windows® NT Operating System

1. [スタート]、[設定]、[コントロールパネル]をクリックし、[画面]のアイコンをダブルクリックします。
2. [登録情報表示]ウィンドウで、[設定]タブをクリックしてから、[全ディスプレイモード]をクリックします。
3. 使用モード(解像度、カラー数、垂直周波数)を選択し、[OK]をクリックします。
4. [テスト]をクリックした後、画面が正常に機能しているか調べるには、[適用]ボタンをクリックします。画面が正常に表示されない場合は、別のモードに変更します(解像度、カラーまたは周波数の下位モード)。



【全ディスプレイモード】に選択できるモードがない場合、ユーザーガイドのプリセットディスプレイモードを参照して解像度および垂直周波数のレベルを選択します。

● Linux Operating System

X-Windowを実行するには、システム設定ファイルのX86Config fileを作成する必要があります。

1. X86Config fileを実行後、初めの画面と次の画面では[Enter]を押します。
2. 3番目の画面でマウスの設定をします。
3. コンピュータにマウスの設定をします。
4. 次の画面でキーボードを選択します。
5. コンピュータにキーボードの設定をします。
6. 次の画面でモニタの設定をします。
7. 先ず、モニタの水平周波数を設定します。(周波数を直接入力できます。)
8. モニタに垂直周波数を設定します。(周波数を直接入力できます。)
9. モニタのモデル名を入力します。この情報は、X-Windowの実際の実行に影響を与えません。
10. これでモニタの設定が完了しました。
必要なその他のハードウェアを設定後、X-Windowを実行します。

● Natural Color

● Natural Color ソフトウェア



Natural Colorは、プリンターで出力した画像、スキャナやデジタルカメラで取り込んだ画像の色が、モニタに表示される色と異なるような場合に役に立つカラーマネージメントソリューションです。このソフトは、Samsung ElectronicsがKorea Electronics & Telecommunications Research Institute (ETRI)と協力して開発され、モニタに表示される色を調整することができます。詳しくは、プログラムからヘルプ(F1)を参照してください。

Natural Colorのインストール方法

Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入します。続いてインストールの初期画面が表示されます。インストールを開始するには、初期画面のNatural Colorをクリックします。プログラムを手動でインストールするには、Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入し、Windowsの[スタート]ボタンから [ファイル名を指定して実行]を選択します。

D: ¥ color ¥ eng ¥ setup.exe と入力し、続けて <Enter>キーを押します。
(CDを挿入したドライブがDでない場合は、適切なドライブを指定してください。)

Natural Colorのアンインストール方法

メニューの [コントロールパネル]を選択し、続いて [プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。リストからNatural Color を選択し、続けて[変更と削除]ボタンをクリックします。

(710T / 910T)



- ① このボタンは、画面のメニューを開く、メニュー画面の終了または画面調整メニューを閉じる場合に使用します。
- ② これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
- ③ これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
- ④ ハイライト表示されたメニュー項目を決定にします。
- ⑤ 受信PC信号に合わせた設定値を自動調整する場合に押します。fine<微調整>、coarse<粗調整>、および position<ポジション>の値が自動的に調整されます。

注意： OSDが画面に表示されていない時に「Menu」を5秒押し続けると、設定内容を変更できないように固定することができます。ただし、明るさ、コントラスト変更は可能です。再度「Menu」を5秒以上押し続けると固定を解除できます。固定された時は明るさ、コントラストを除いたOSDメニュー画面の左下に「ロック設定」というメッセージが表示されます。

➡ 自動

メニュー	説明
自動	<p>[AUTO]ボタンを押すと、画面に自動調整画面が表示されます。 自動調整によって、受信ビデオ信号に合わせてモニタの設定値が自動調整されます。 fine<微調整>、coarse<粗調整>、およびposition<ポジション>の値が自動的に調整されます。</p> <p>自動調整機能をより厳密にするには、AUTO PATTERN がオンの状態で[AUTO]機能を実行します。 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。</p>

➡ MagicBright™

メニュー	説明
MagicBright™	<p>MagicBrightボタンを再度押し、有効な事前設定モードを実行します。 - 4種類のモード(ユーザー調整 / テキスト / インターネット / エンターテイメント)</p>

➡ 明るさ

メニュー	説明
明るさ	明るさを調整します。

➡ ソース

メニュー	説明
ソース	OSDがオフの状態、ビデオ信号を選択します。

1. 映像	明るさ	コントラスト			
2. 色調	色温度	色調	ガンマ		
3. 画質	粗調整	微調整	シャープネス	H-ポジション	V-ポジション
4. OSD	言語	H-ポジション	V-ポジション	透明	表示時間
5. 設定	自動ソース検出	画像リセット	カラーリセット		
6. インフォメーション					

➡ 映像

メニュー	説明	プレイ/ストップ
明るさ	明るさを調整します。	 
コントラスト	コントラストを調整します。	 



➡ 色調

メニュー	説明	プレイ/ストップ
色温度	青色系、標準、赤色系、ユーザー調整の4つのモードから1つを選択し、お好みの色温度に調整します。	 
色調	赤、緑、青の各カラーバランスをお好みの色調に調整します。	 
ガンマ	あらかじめ設定されている明るさ(ガンマ特性)の設定値(モード1、モード2、モード3)を1つを選択しお好みのガンマに調整します。	 



➔ 画質

メニュー	説明	プレイ/ストップ
粗調整	縦縞などのノイズを除去します。粗調整により、画面の画像領域が動く場合があります。[H-ポジション]メニューを使用して画面を中央に戻して下さい。(アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	
微調整	横縞などのノイズを除去します。微調整後もノイズが残っている場合は、周波数(クロック速度)を調整し、もう一度調整して下さい。(アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	
シャープネス	お好みに応じて文字/画像のキレ(シャープ / ぼやかす)を調整します。	
H-ポジション	画像の位置を左右方向に調整します。 (アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	
V-ポジション	画像の位置を上下方向に調整します。 (アナログモードでのみ使用可能) 注意:この機能はデジタル信号入力では調整できません。	

➔ OSD

メニュー	説明	プレイ/ストップ
言語	OSDの表示言語を変更します。日本語・English(英語)の選択が出来ます。	
H-ポジション	OSDメニューの位置を左右方向に調整します。	
V-ポジション	OSDメニューの位置を上下方向に調整します。	
透明	OSDのバックグラウンドを半透明に変更します。	
表示時間	一定時間内に調整が行われない場合、OSDメニューは自動的に消えます。OSDメニューが消えるまでの待機時間を設定します。	



➔ 設定

メニュー	説明	プレイ/ストップ
自動ソース検出	自動ソースを選択し、モニタで信号ソースが自動的に選択されるようにします。	
画像リセット	画像パラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	
カラーリセット	カラーパラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	



➔ インフォメーション

メニュー	説明
インフォメーション	OSD画面にビデオソース、表示モードを表示します。

(510N / 710N / 910N)



- ① このボタンは、画面のメニューを開く、メニュー画面の終了または画面調整メニューを閉じる場合に使用します。
- ② これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
- ③ これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。
- ④ ハイライト表示されたメニュー項目を決定にします。
- ⑤ 受信PC信号に合わせた設定値を自動調整する場合に押します。fine<微調整>、coarse<粗調整>、および position<ポジション>の値が自動的に調整されます。

注意： OSDが画面に表示されていない時に「Menu」を5秒押し続けると、設定内容を変更できないように固定することができます。ただし、明るさ、コントラスト変更は可能です。再度「Menu」を5秒以上押し続けると固定を解除できます。固定された時は明るさ、コントラストを除いたOSDメニュー画面の左下に「ロック設定」というメッセージが表示されます。

➡ 自動

メニュー	説明
自動	<p>[AUTO]ボタンを押すと、画面に自動調整画面が表示されます。 自動調整によって、受信ビデオ信号に合わせてモニタの設定値が自動調整されます。 fine<微調整>、coarse<粗調整>、およびposition<ポジション>の値が自動的に調整されます。</p> <p>自動調整機能をより厳密にするには、AUTO PATTERN がオンの状態で[AUTO]機能を実行します。</p>

➡ MagicBright™

メニュー	説明
MagicBright™	<p>MagicBrightボタンを再度押し、有効な事前設定モードを実行します。 - 4種類のモード(ユーザー調整 / テキスト / インターネット / エンターテイメント)</p>

➡ 明るさ

メニュー	説明
明るさ	明るさを調整します。

1. 映像	明るさ	コントラスト			
2. 色調	色温度	色調	ガンマ		
3. 画質	粗調整	微調整	シャープネス	H-ポジション	V-ポジション
4. OSD	言語	H-ポジション	V-ポジション	透明	表示時間
5. 設定	画像リセット	カラーリセット			
6. インフォメーション					

➡ 映像

メニュー	説明	プレイ/ストップ
明るさ	明るさを調整します。	 
コントラスト	コントラストを調整します。	 



➡ 色調

メニュー	説明	プレイ/ストップ
色温度	青色系、標準、赤色系、ユーザー調整の4つのモードから1つを選択し、お好みの色温度に調整します。	 
色調	赤、緑、青の各カラーバランスをお好みの色調に調整します。	 
ガンマ	あらかじめ設定されている明るさ(ガンマ特性)の設定値(モード1、モード2、モード3)を1つを選択しお好みのガンマに調整します。	 



➔ 画質

メニュー	説明	プレイ/ストップ
粗調整	縦縞などのノイズを除去します。粗調整により、画面の画像領域が動く場合があります。[H-ポジション]メニューを使用して画面を中央に戻して下さい。	
微調整	横縞などのノイズを除去します。微調整後もノイズが残っている場合は、周波数(クロック速度)を調整し、もう一度調整して下さい。	
		
H-ポジション	画像の位置を左右方向に調整します。	
V-ポジション	画像の位置を上下方向に調整します。	



➔ OSD

メニュー	説明	プレイ/ストップ
言語	OSDの表示言語を変更します。日本語・English(英語)の選択が出来ます。	
H-ポジション	OSDメニューの位置を左右方向に調整します。	
V-ポジション	OSDメニューの位置を上下方向に調整します。	
透明	OSDのバックグラウンドを半透明に変更します。	
表示時間	一定時間内に調整が行われない場合、OSDメニューは自動的に消えます。OSDメニューが消えるまでの待機時間を設定します。	



➔ 設定

メニュー	説明	プレイ/ストップ
画像リセット	画像パラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	
カラーリセット	カラーパラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。	



➔ インフォメーション

メニュー	説明
インフォメーション	OSD画面に、表示情報を表示します。

(710T / 910T)

お問い合わせの前に | Q & A | セルフテスト機能によるチェック



お客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターにご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されません。	電源コードは正しく接続されていますか？	電源コードを確認してください
	"信号ケーブルを確認してください"というメッセージが画面に表示されていますか？	<p>(D-Subケーブルを使用して接続) 信号ケーブルを確認してください。</p> <p>(DVIケーブルを使用して接続) モニタが正しく接続されているにもかかわらず、画面にエラーメッセージが表示される場合は、モニタの状態がアナログになっていないか確認してください。 [ソース]ボタンを押し、モニタで入力信号ソースを再確認させます。</p>
	初期画面(ログイン画面)	<p>初期画面(ログイン画面)が表示される場合は、コンピュータを適切なモードで起動します(Windows ME/2000/XPではセーフモード)。それからビデオカードの周波数を変更してください(プリセットタイミングモードを参照)。</p> <p>注意: 初期画面(ログイン画面)が表示されない場合、CSセンターまたは販売店までご連絡ください。</p>
	"最適なモードではありません" "推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが画面に表示されていますか？	<p>ビデオカードからの信号がモニタがサポートする最大解像度と周波数を上回ったとき、このメッセージが表示されます。</p> <p>モニタがサポートする最大解像度と周波数に調整してください。</p> <p>画面モードがSXGAあるいは垂直周波数が75Hz以上に設定されている場合、"最適なモードではありません。推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが表示されます。垂直周波数が85Hz以上に設定されている場合、画面は正しく動作されず、"最適なモードではありません。推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが約1分間表示されたあと、画面になにも表示されません。この間(1分)にモニタがサポートする画面モードに調整してください。(システムが再起動される場合は、このメッセージが再表示されます。)</p>
画面に何も表示されない モニタの電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。		

		点滅しているにもかかわらず、画像が表示されない場合は、[ソース]ボタンを押します。次に、再度キーボードの任意のキーを押してモニタをアクティブにし、画面に画像を表示させます。
	DVI-Dケーブルで接続していますか？	お使いのビデオカードによっては、DVI-Dケーブル接続前にシステムを起動したり、システム動作中にDVI-Dケーブルを抜き差しするとブランクスクリーンになるものがあります。DVI-Dケーブルを接続してシステムを再起動してください。
画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面がセロファン紙を透したような単色ですか？	信号ケーブルを確認してください。 ビデオカードがスロットにしっかり装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了によって発生したものでしょうか？	コンピュータを再起動してください。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを変更しましたか？	OSDで画面のポジションとサイズを調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセットタイミングモードを参照)
	ビデオカードからの信号が乱れることがあります。MagicTune™を参照してポジションを再調整してください。	
画面がぼやける。	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセットタイミングモードを参照)
LEDは点滅しているが、画面に画像が表示されない。	メニューの[表示タイミング]をチェックするとき、周波数は正しく調整されているか。	ビデオカードマニュアルおよびプリセットタイミングモードを参照して周波数を適切に調整してください。 (解像度に対する最大周波数は、製品ごとに異なる場合があります。)
画面が16色でしか表示されない。	Windowsの色は正しく設定されていますか？	Windows ME/2000/XP: コントロールパネル-画面-設定で色を正しく設定します。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found"というメッセージが表示される。	モニタドライバをインストールしましたか？	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。
	プラグ&プレイ(VESA DDC)機能がサポートされているかどうか、ビデオカードの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。

● MagicTune™を使用する前に確認してください

1. MagicTune™は、ゲームモードおよびフルスクリーンビデオモードには対応していません。
2. スクリーンの4隅が黒く表示されるモード(ゲームモード、DOSモードなど)で起動すると、液晶モニタの"Auto"機能によって画面の中心がずれることがあります。
3. MagicTune™をインストールすると、コンピュータの起動時間がわずかに長くなる場合があります。

モニタに問題があるかどうか、次の項目を確認して下さい。

1. 電源コードとケーブルが正しく接続されているか。
2. コンピュータ起動時にビープ音が3回以上鳴るか。
3. ビデオカードを交換したか自作PCの場合、アダプタ(ビデオ)ドライバとモニタドライバがインストールされているか。
4. ビデオ画面の走査率が75Hzに設定されているか。
(解像度が最大のときは60Hzを超えないようにします。)
5. アダプタ(ビデオ)ドライバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフモードでコンピュータを起動してディスプレイアダプタを削除します。再度コンピュータを再起動し、アダプタ(ビデオ)ドライバを再インストールします。



問題が繰り返し発生する場合は、お客様ご相談ダイヤルにご連絡ください。

お問い合わせの前に

Q & A

セルフテスト機能によるチェック

Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	ビデオカードを再設定することで周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバージョンによって異なることがあります。 (詳しくは、コンピュータまたはビデオカードの取扱説明書を参照してください。)
解像度はどのようにして変更しますか？	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 * 詳しくはビデオカードの製造元にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows ME/XP/2000: スクリーンセーバまたはコンピュータの BIOSで機能設定してください。
本体や液晶パネルはどのようにして清掃しますか？	電源コードを抜き、クリーナーまたは水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかないように注意してください。モニタ内部に水分が入らないように注意してください。

お問い合わせの前に

Q & A

セルフテスト機能によるチェック

セルフテスト機能によるチェック

セルフテスト機能によるチェック | 警告メッセージ | 設置環境 | その他のヒント

セルフテスト機能でモニタが正しく動作しているかどうかチェックできます。

セルフテスト機能によるチェック

1. コンピュータとモニタの電源を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。
モニタが正しく動作していれば、下図のようにカラーボックスとテキストが表示されます。それぞれ赤、緑、青のボックスです。

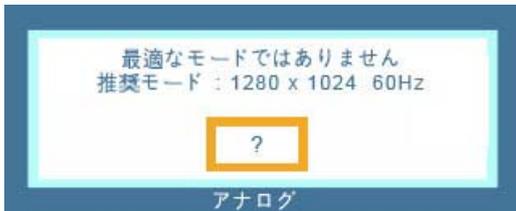


いずれかの表示に異常があれば、モニタが正しく動作していない可能性があります。この表示は、ビデオケーブルが未接続または損傷している場合にも表示されます。

4. モニタの電源を切ってビデオケーブルを再接続します。それからコンピュータとモニタの電源を入れます。上記の手順を試しても画面がブランクのままのときは、ビデオコントローラおよびコンピュータシステムをチェックしてください。モニタは正しく動作しています。

警告メッセージ

入力信号に問題がある場合、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータが点灯したまま画面がブランクになります。モニタが走査範囲外であるか、信号ケーブルを確認する必要があります。



● 設置環境

モニタの設置場所や位置が、画質やその他の機能に影響を与えることがあります。

1. ウーファスピーカをモニタと同じ部屋に設置しないでください。
2. ラジオ、扇風機、時計、電話などの電化製品はモニタから1m以上離してください。

● その他のヒント

- モニタは、PCから送られる映像信号を再生します。そのためPCやビデオカードに問題があると、モニタにブランクスクリーン、色の劣化、ノイズ、ビデオモードの非サポートなどの現象が発生することがあります。モニタ自身の問題であるか、その他の問題であるかを確認してから、CSセンターまでご連絡ください。
- モニタの動作状況を診断します。画面に何も表示されないか、"最適なモードではありません"、"推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが表示されたときは、モニタの電源が入っていてもコンピュータからケーブルを抜いてください。
 - 画面にメッセージが表示されるか、画面が白くなった時は、モニタは正しく動作しています。

(510N)

お問い合わせの前に

Q & A

セルフテスト機能によるチェック



お客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターにご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されない。	電源コードは正しく接続されていますか？	電源コードを確認してください
	"信号ケーブルを確認してください"というメッセージが画面に表示されていますか？	信号ケーブルを確認してください。
	初期画面(ログイン画面)	初期画面(ログイン画面)が表示される場合は、コンピュータを適切なモードで起動します(Windows ME/2000/XPではセーフモード)。それからビデオカードの周波数を変更してください (プリセット タイミングモードを参照)。 注意: 初期画面(ログイン画面)が表示されない場合、CSセンターまたは販売店までご連絡ください。
	"最適なモードではありません" "推奨モード 1024 x 768 60Hz"というメッセージが画面に表示されていますか？	ビデオカードからの信号がモニターがサポートする最大解像度と周波数を上回ったとき、このメッセージが表示されます。 モニターがサポートする最大解像度と周波数に調整してください。 画面モードがSXGAあるいは垂直周波数が75Hz以上に設定されている場合、"最適なモードではありません。推奨モード 1024 x 768 60Hz"というメッセージが表示されます。垂直周波数が85Hz以上に設定されている場合、画面は正しく動作されず、"最適なモードではありません。推奨モード 1024 x 768 60Hz"というメッセージが約1分間表示されたあと、画面になにも表示されない。この間(1分)にモニターがサポートする画面モードに調整してください。(システムが再起動される場合は、このメッセージが再表示されます。)
画面に何も表示されない。 モニターの電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。	モニターはPowerSaverモードです。 何かキーを押すかマウスを動かすと、モニターが再びアクティブになり画面の表示が戻ります。	
画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面がセロファン紙を透したような単色ですか？	信号ケーブルを確認してください。

		ビデオカードがスロットにしっかり装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了によって発生したものはですか？	コンピュータを再起動してください。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを変更しましたか？	OSDで画面のポジションとサイズを調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセット タイミングモードを参照)
	ビデオカードからの信号が乱れることがあります。MagicTune™を参照してポジションを再調整してください。	
画面がぼやける。	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセット タイミングモードを参照)
LEDは点滅しているが、画面に画像が表示されない。	メニューの[表示タイミング]をチェックするとき、周波数は正しく調整されているか。	ビデオカードマニュアルおよびプリセット タイミングモードを参照して周波数を適切に調整してください。 (解像度に対する最大周波数は、製品ごとに異なる場合があります。)
画面が16色でしか表示されない。	Windowsの色は正しく設定されていますか？	Windows ME/2000/XP: コントロールパネル-画面-設定で色を正しく設定します。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found"というメッセージが表示される。	モニタドライバをインストールしましたか？	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。
	プラグ&プレイ(VESA DDC)機能がサポートされているかどうか、ビデオカードの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。

● MagicTune™を使用する前に確認してください

1. MagicTune™は、ゲームモードおよびフルスクリーンビデオモードには対応していません。
2. スクリーンの4隅が黒く表示されるモード(ゲームモード、DOSモードなど)で起動すると、液晶モニタの "Auto"機能によって画面の中心がずれることがあります。
3. MagicTune™をインストールすると、コンピュータの起動時間がわずかに長くなる場合があります。

モニタに問題があるかどうか、次の項目を確認して下さい。

1. 電源コードとケーブルが正しく接続されているか。
2. コンピュータ起動時にビープ音が3回以上鳴るか。
3. ビデオカードを交換したか自作PCの場合、アダプタ(ビデオ)ドライバとモニタドライバがインストールされているか。
4. ビデオ画面の走査率が75Hzに設定されているか。
(解像度が最大のときは60Hzを超えないようにします。)
5. アダプタ(ビデオ)ドライバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフモードでコンピュータを起動してディスプレイアダプタを削除します。再度コンピュータを再起動し、アダプタ(ビデオ)ドライバを再インストールします。



注意 問題が繰り返し発生する場合は、お客様ご相談ダイヤルにご連絡ください。

● Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	ビデオカードを再設定することで周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバージョンによって異なることがあります。 (詳しくは、コンピュータまたはビデオカードの取扱説明書を参照してください。)
解像度はどのようにして変更しますか？	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 * 詳しくはビデオカードの製造元にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows ME/XP/2000: スクリーンセーバまたはコンピュータの BIOSで機能設定してください。
本体や液晶パネルはどのようにして清掃しますか？	電源コードを抜き、クリーナーまたは水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかないように注意してください。モニタ内部に水分が入らないように注意してください。

● セルフテスト機能によるチェック

[セルフテスト機能によるチェック](#) | [警告メッセージ](#) | [設置環境](#) | [その他のヒント](#)

セルフテスト機能でモニタが正しく動作しているかどうかチェックできます。

● セルフテスト機能によるチェック

1. コンピュータとモニタの電源を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。
モニタが正しく動作していれば、下図のようにカラーボックスとテキストが表示されます。それぞれ赤、緑、青のボックスです。

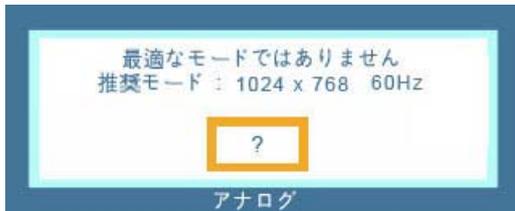


いずれかの表示に異常があれば、モニタが正しく動作していない可能性があります。この表示は、ビデオケーブルが未接続または損傷している場合にも表示されます。

4. モニタの電源を切ってビデオケーブルを再接続します。それからコンピュータとモニタの電源を入れます。上記の手順を試しても画面がブランクのままのときは、ビデオコントローラおよびコンピュータシステムをチェックしてください。モニタは正しく動作しています。

● 警告メッセージ

入力信号に問題がある場合、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータが点灯したまま画面がブランクになります。モニタが走査範囲外であるか、信号ケーブルを確認する必要があります。



● 設置環境

モニタの設置場所や位置が、画質やその他の機能に影響を与えることがあります。

1. ウーファスピーカをモニタと同じ部屋に設置しないでください。
2. ラジオ、扇風機、時計、電話などの電化製品はモニタから1m以上離してください。

● その他のヒント

- モニタは、PCから送られる映像信号を再生します。そのためPCやビデオカードに問題があると、モニタにブランクスクリーン、色の劣化、ノイズ、ビデオモードの非サポートなどの現象が発生することがあります。モニタ自身の問題であるか、その他の問題であるかを確認してから、[CSセンター](#)までご連絡ください。
- モニタの動作状況を診断します。画面に何も表示されないか、"最適なモードではありません"、"推奨モード 1024 x 768 60Hz"というメッセージが表示されたときは、モニタの電源が入っていてもコンピュータからケーブルを抜いてください。
 - 画面にメッセージが表示されるか、画面が白くなった時は、モニタは正しく動作しています。

(710N / 910N)

お問い合わせの前に | Q & A | セルフテスト機能によるチェック



お客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイヤルもしくはCSセンターにご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されない。	電源コードは正しく接続されていますか？	電源コードを確認してください
	"信号ケーブルを確認してください"というメッセージが画面に表示されていますか？	信号ケーブルを確認してください。
	初期画面(ログイン画面)	初期画面(ログイン画面)が表示される場合は、コンピュータを適切なモードで起動します(Windows ME/2000/XPではセーフモード)。それからビデオカードの周波数を変更してください (プリセット タイミングモードを参照)。 注意: 初期画面(ログイン画面)が表示されない場合、CSセンターまたは販売店までご連絡ください。
	"最適なモードではありません" "推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが画面に表示されていますか？	ビデオカードからの信号がモニターがサポートする最大解像度と周波数を上回ったとき、このメッセージが表示されます。 モニターがサポートする最大解像度と周波数に調整してください。 画面モードがSXGAあるいは垂直周波数が75Hz以上に設定されている場合、"最適なモードではありません。推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが表示されます。垂直周波数が85Hz以上に設定されている場合、画面は正しく動作されず、"最適なモードではありません。推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが約1分間表示されたあと、画面になにも表示されない。この間(1分)にモニターがサポートする画面モードに調整してください。(システムが再起動される場合は、このメッセージが再表示されます。)
	画面に何も表示されない。 モニターの電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。	モニターはPowerSaverモードです。 何かキーを押すかマウスを動かすと、モニターが再びアクティブになり画面の表示が戻ります。
画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面がセロファン紙を透したような単色ですか？	信号ケーブルを確認してください。

		ビデオカードがスロットにしっかり装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了によって発生したものですか？	コンピュータを再起動してください。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを変更しましたか？	OSDで画面のポジションとサイズを調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセット タイミングモードを参照)
	ビデオカードからの信号が乱れることがあります。MagicTune™を参照してポジションを再調整してください。	
画面がぼやける。	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセット タイミングモードを参照)
LEDは点滅しているが、画面に画像が表示されない。	メニューの[表示タイミング]をチェックするとき、周波数は正しく調整されているか。	ビデオカードマニュアルおよびプリセット タイミングモードを参照して周波数を適切に調整してください。 (解像度に対する最大周波数は、製品ごとに異なる場合があります。)
画面が16色でしか表示されない。	Windowsの色は正しく設定されていますか？	Windows ME/2000/XP: コントロールパネル-画面-設定で色を正しく設定します。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found"というメッセージが表示される。	モニタドライバをインストールしましたか？	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。
	プラグ&プレイ(VESA DDC)機能がサポートされているかどうか、ビデオカードの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。

● MagicTune™を使用する前に確認してください

1. MagicTune™は、ゲームモードおよびフルスクリーンビデオモードには対応していません。
2. スクリーンの4隅が黒く表示されるモード(ゲームモード、DOSモードなど)で起動すると、液晶モニタの "Auto"機能によって画面の中心がずれることがあります。
3. MagicTune™をインストールすると、コンピュータの起動時間がわずかに長くなる場合があります。

モニタに問題があるかどうか、次の項目を確認して下さい。

1. 電源コードとケーブルが正しく接続されているか。
2. コンピュータ起動時にビープ音が3回以上鳴るか。
3. ビデオカードを交換したか自作PCの場合、アダプタ(ビデオ)ドライバとモニタドライバがインストールされているか。
4. ビデオ画面の走査率が75Hzに設定されているか。
(解像度が最大のときは60Hzを超えないようにします。)
5. アダプタ(ビデオ)ドライバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフモードでコンピュータを起動してディスプレイアダプタを削除します。再度コンピュータを再起動し、アダプタ(ビデオ)ドライバを再インストールします。



注意 問題が繰り返し発生する場合は、お客様ご相談ダイヤルにご連絡ください。

Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	ビデオカードを再設定することで周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバージョンによって異なることがあります。 (詳しくは、コンピュータまたはビデオカードの取扱説明書を参照してください。)
解像度はどのようにして変更しますか？	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 * 詳しくはビデオカードの製造元にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows ME/XP/2000: スクリーンセーバまたはコンピュータの BIOSで機能設定してください。
本体や液晶パネルはどのようにして清掃しますか？	電源コードを抜き、クリーナーまたは水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかないように注意してください。モニタ内部に水分が入らないように注意してください。

セルフテスト機能によるチェック

[セルフテスト機能によるチェック](#) | [警告メッセージ](#) | [設置環境](#) | [その他のヒント](#)

セルフテスト機能でモニタが正しく動作しているかどうかチェックできます。

セルフテスト機能によるチェック

1. コンピュータとモニタの電源を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。
モニタが正しく動作していれば、下図のようにカラーボックスとテキストが表示されます。それぞれ赤、緑、青のボックスです。

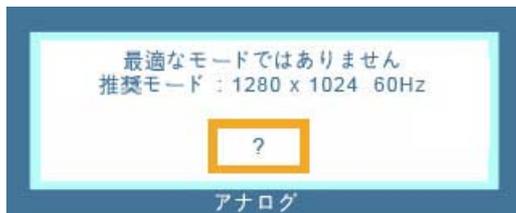


いずれかの表示に異常があれば、モニタが正しく動作していない可能性があります。この表示は、ビデオケーブルが未接続または損傷している場合にも表示されます。

4. モニタの電源を切ってビデオケーブルを再接続します。それからコンピュータとモニタの電源を入れます。上記の手順を試しても画面がブランクのままのときは、ビデオコントローラおよびコンピュータシステムをチェックしてください。モニタは正しく動作しています。

警告メッセージ

入力信号に問題がある場合、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータが点灯したまま画面がブランクになります。モニタが走査範囲外であるか、信号ケーブルを確認する必要があります。



● 設置環境

モニタの設置場所や位置が、画質やその他の機能に影響を与えることがあります。

1. ウーファスピーカをモニタと同じ部屋に設置しないでください。
2. ラジオ、扇風機、時計、電話などの電化製品はモニタから1m以上離してください。

● その他のヒント

- モニタは、PCから送られる映像信号を再生します。そのためPCやビデオカードに問題があると、モニタにブランクスクリーン、色の劣化、ノイズ、ビデオモードの非サポートなどの現象が発生することがあります。モニタ自身の問題であるか、その他の問題であるかを確認してから、CSセンターまでご連絡ください。
- モニタの動作状況を診断します。画面に何も表示されないか、"最適なモードではありません"、"推奨モード 1280 x 1024 60Hz"というメッセージが表示されたときは、モニタの電源が入っていてもコンピュータからケーブルを抜いてください。
 - 画面にメッセージが表示されるか、画面が白くなった時は、モニタは正しく動作しています。

● **主な仕様**

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 710T
LCD パネル	
サイズ	17インチ (対角)
表示域サイズ	337.92 (水平) x 270.336 (垂直)
ピクセルピッチ	0.264mm (水平) x 0.264mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,194,277 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナログ、DVI規格デジタルRGB。 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
140 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル DVI-Dケーブル	
消費電力	
34W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピポットスタンド)	
370.0 x 60.3 x 316.0 mm (スタンドなし) 370.0 x 190.9 x 406.8 mm (スタンド使用時) / 6.25kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm (専用マウント器具用)	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F (10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~ 113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニタは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には、99.999%以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 ● この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意: 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

主な仕様 | **PowerSaver** | プリセットタイミングモード

● PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ (パワーボタン)
電源 インジケータ	緑色	緑色, 点滅	黒色
消費電力	34W 未満	1W 未満	1W 未満



このモニタはEPA ENERGY STAR®に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

● プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz



● 主な仕様

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 910T
LCD パネル	
サイズ	19インチ (対角)
表示域サイズ	376.32 (水平) x 301.056 (垂直)
ピクセルピッチ	0.294mm (水平) x 0.294mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,777,219 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナログ、DVI規格デジタルRGB。 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
140 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル DVI-Dケーブル	
消費電力	
38W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピポットスタンド)	
416.6 x 60.2 x 349.4 mm (スタンドなし) 416.6 x 190.9 x 423.4 mm (スタンド使用時) / 7.30kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm (専用マウント器具用)	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F (10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~ 113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニターは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニターとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニターの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニターのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には、99.999%以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 ● この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意: 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

主な仕様 | **PowerSaver** | プリセットタイミングモード

● PowerSaver

このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ (パワーボタン)
電源 インジケータ	緑色	緑色, 点滅	黒色
消費電力	38W 未満	1W 未満	1W 未満



このモニターはEPA ENERGY STAR[®] に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR[®]の員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR[®]ガイドラインを満たしていると判断しました。

● プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz



● **主な仕様**

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 510N
LCD パネル	
サイズ	15インチ (対角)
表示域サイズ	304.1 (水平) x 228.1 (垂直)
ピクセルピッチ	0.297mm (水平) x 0.297mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 61 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,194,277 万色	
解像度	
最適解像度	1024 x 768@60 Hz
最大解像度	1024 x 768@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナログ 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
81 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル	
消費電力	
25W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピポットスタンド)

338.0 x 56.3 x 272.0 mm (スタンドなし)
338.0 x 175.0 x 337.0 mm (スタンド使用時) / 3.1kg

VESAマウンティングインターフェイス

75mm x 75mm (専用マウント器具用)

環境条件

動作	温度: 50°F ~ 104°F (10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~ 113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮

プラグ&プレイ機能

このモニターは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニターとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニターの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニターのインストールは、自動的に行われます。

基準を満たしていない

この製品には、99.999%以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。

- この製品のTFT液晶総ピクセル数は2,359,296です。

注意: 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。

主な仕様 | PowerSaver | プリセットタイミングモード

● PowerSaver

このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ (パワーボタン)
電源 インジケータ	緑色	緑色, 点滅	黒色
消費電力	25W 未満	1W 未満	1W 未満



このモニターはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。

SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

● プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz



● **主な仕様**

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 710N
LCD パネル	
サイズ	17インチ (対角)
表示域サイズ	337.92 (水平) x 270.336 (垂直)
ピクセルピッチ	0.264mm (水平) x 0.264mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,194,277 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナログ 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
135 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル	
消費電力	
34W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピポットスタンド)	
370.0 x 60.3 x 316.0 mm (スタンドなし) 370.0 x 190.9 x 406.8 mm (スタンド使用時) / 6.25kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm (専用マウント器具用)	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F (10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~ 113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニターは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニターとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニターの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニターのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には、99.999%以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 ● この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意: 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

主な仕様 | PowerSaver | プリセットタイミングモード

● PowerSaver

このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ (パワーボタン)
電源 インジケータ	緑色	緑色, 点滅	黒色
消費電力	34W 未満	1W 未満	1W 未満



このモニターはEPA ENERGY STAR[®]に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR[®]の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR[®]ガイドラインを満たしていると判断しました。

● プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz



● **主な仕様**

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 910N
LCD パネル	
サイズ	19インチ (対角)
表示域サイズ	376.32 (水平) x 301.056 (垂直)
ピクセルピッチ	0.294mm (水平) x 0.294mm (垂直)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	56 ~ 75 Hz
表示色	
約16,194,277 万色	
解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60 Hz
最大解像度	1280 x 1024@75 Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナログ 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
最大ピクセルクロック	
140 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル	
消費電力	
38W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピポットスタンド)	
416.6 x 60.2 x 349.4 mm (スタンドなし) 416.6 x 190.9 x 423.4 mm (スタンド使用時) / 7.30kg	
VESAマウンティングインターフェイス	
100mm x 100mm (専用マウント器具用)	
環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F (10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~ 113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮
プラグ&プレイ機能	
このモニターは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニターとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニターの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニターのインストールは、自動的に行われます。	
基準を満たしていない	
この製品には、99.999%以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 ● この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。	
注意: 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。	

主な仕様 | **PowerSaver** | プリセットタイミングモード

● PowerSaver

このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ (パワーボタン)
電源 インジケータ	緑色	緑色, 点滅	黒色
消費電力	38W 未満	1W 未満	1W 未満



このモニターはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。

SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

● プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31,469	70,086	25,175	+/-
IBM, 640 x 480	31,469	59,940	25,175	-/-
IBM, 720 x 400	31,469	70,087	28,322	-/+
MAC, 640 x 480	35,000	66,667	30,240	-/-
MAC, 832 x 624	49,726	74,551	57,284	-/-
MAC, 1152 x 870	68,681	75,062	100,00	-/-
VESA, 640 x 480	37,500	75,000	31,500	-/-
VESA, 640 x 480	37,861	72,809	31,500	-/-
VESA, 800 x 600	35,156	56,250	36,000	-/-
VESA, 800 x 600	37,879	60,317	40,000	+/+
VESA, 800 x 600	46,875	75,000	49,500	+/+
VESA, 800 x 600	48,077	72,188	50,000	+/+
VESA, 1024 x 768	48,363	60,004	65,000	-/-
VESA, 1024 x 768	56,476	70,069	75,000	-/-
VESA, 1024 x 768	60,023	75,029	78,750	+/+
VESA, 1152 x 864	67,500	75,000	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63,981	60,020	108,00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79,976	75,025	135,00	+/+

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz



● お問い合わせ窓口

● 日本サムスン株式会社：

お客様ご相談ダイヤル

☎ 0120-363-905

受付時間 平日(土日祭日を除く)9:00~17:00

ホームページ <http://www.samsung.co.jp>

日本サムスンCSセンター

〒136-0072 東京都江東区大島2-32-8

Tel 03-3683-0364

Fax 03-3683-0381

受付時間 平日(土日祭日を除く)9:00~17:00*

* 予期なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

● 用語集

● 同期信号

同期信号とは、モニタに色を表示するために必要とされる基本的な信号のことです。同期信号には垂直と水平があります。解像度と周波数にあった標準的な画像を表示するための信号です。

● 同期信号の種類

セパレート：

個々の垂直同期信号をモニタに転送する方式です。

コンポジット：

垂直同期信号を複合し、一つの信号としてモニタに転送する方式です。モニタは、複合された信号を再び個々のカラー信号に分離して表示します。

シンクオングリーン：

この方式は同期信号を利用しません。水平と垂直の同期信号をグリーン信号と複合し、モニタに転送します。主にワークステーションで利用されます。

- **ドットピッチ**
モニタの画像は、赤、緑および青のドットで構成されています。ドットが密なほど解像度は高くなります。同色ドット間の距離を「ドットピッチ」といいます。単位: mm
- **垂直周波数**
画面は1秒間に何回も再描画されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数またはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz

例: 1秒間に60回描画される場合、60Hzとなります。このとき画面がちらつくことがあります。これを回避するには、70Hz以上の垂直周波数を適用するFlicker-freeモードを利用します。
- **水平周波数**
ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといいます。その逆数が水平周波数になります。単位: kHz
- **インタレースとノンインタレース方式**
ラインを上から下に順番に表示する方式をノンインタレース、奇数ラインから偶数ラインの順に表示する方式をインタレースといいます。ノンインタレース方式は画像が鮮明なため、ほとんどのモニタに採用されています。インタレース方式はTVに採用されているものと同じです。
- **プラグ&プレイ**
コンピュータとモニタが自動的に情報交換し、最高の画質を実現する機能です。このモニタはプラグ&プレイ機能の国際規格VESA DDCに準拠しています。
- **解像度**
画面を構成する水平および垂直のドット数を「解像度」といいます。これはディスプレイの精度を表しています。高い解像度はより多くの情報が画面に表示されるため、複数作業の同時進行に適しています。

例: 解像度が1024 X 768の場合、画面は1024 個の水平ドット（水平解像度）と768個の垂直ライン（垂直解像度）で構成されています。(510N)
例: 解像度が1280 X 1024の場合、画面は1280 個の水平ドット（水平解像度）と1024個の垂直ライン（垂直解像度）で構成されています。(710T / 910T / 710N / 910N)

● より良い画質を得るには

1. 最高の画質を得るには、コンピュータのControl Panelから解像度とリフレッシュレートを次のように調整してください。TFT液晶の設定が最適でない場合、画面にむらが出ることがあります。
 - 解像度: 1024 x 768 (510N)
 - 解像度: 1280 x 1024 (710T / 910T / 710N / 910N)
 - 垂直周波数(リフレッシュレート): 60 Hz
 - 垂直周波数(リフレッシュレート): 60 Hz
2. この製品には、99.999%以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。
 - この製品のTFT液晶の総ピクセル数は2,359,296です。(510N)
 - この製品のTFT液晶の総ピクセル数は3,932,160です。(710T / 910T / 710N / 910N)
3. モニタを清掃するときは弊社指定のクリーナを少量使用し、乾いた柔らかい布で拭き取ります。液晶部分だけでなく、全体を丁寧に拭きます。力を入れすぎるとしみになることがあります。
4. 画質に満足できないときは、ウィンドウ終了ボタンを押して表示される画面から「自動調整機能」を実行して、画質を改善することができます。自動調整後もノイズが発生するときは、MagicTune™ソフトウェアにて調整を実行します。
5. 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーブ(動画)を設定します。

● 制限事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。
© 2004 Samsung Electronics Co., Ltd. All rights reserved.

Samsung Electronics Co., Ltd. の文書による許可なしには、いかなる複製も堅く禁じます。

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd.は一切の責任を負いません。

Samsung はSamsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。Microsoft, Windowsおよび Windows NTはMicrosoft Corporationの登録商標です。VESA, DPMSおよびDDC はVideo Electronics Standard Associationの登録商標です。Energy STARの名称とロゴはU.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。SAMSUNGはENERGY STARの一員として、この製品がエネルギー効率に関するEnergy STARガイドラインを満たしていると判断しました。そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、各企業・団体の商標もしくは登録商標です。

● VCCIについて

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご購入いただきましたサムスン製品は下記のURLで製品ユーザー登録が行えます。
登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、新製品情報、イベント/キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をいち早くお届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユーザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上げます。

製品ユーザー登録専用ホームページURL

<http://www.samsung.co.jp/PRC/>

*なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。